

お元気ですか

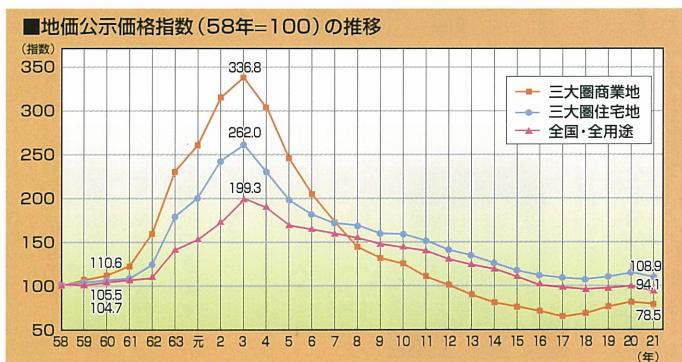
東京シティ税理士事務所  
ニュース

〒163-0437  
東京都新宿区西新宿2-1-1  
新宿三井ビル37階  
TEL.03(3344)3301  
FAX.03(3344)9053  
E-mail:voice@tokyocity.co.jp

東京シティ税理士事務所ホームページをご活用ください! <http://www.tokyocity.co.jp>

国民の努力及び毎年、政府が実施改正を行つてきた経済対策の効果でしょうか、日本經濟に下げ止まり感はあります。が、それでも依然予断を許さない状況にあります。このような情勢のため住宅税制は、優遇税制の延長、特に購入に際して優遇する制度の制定など、税制上の支援措置が続いています。しかし、不動産流通を活性化するためには更に一層の措置が必要ではないでしょうか。図は昨年10月27日の税制調査会の資料です。バブル期の地価が当然異常であることはわかりますが、この地価の変動にあわせた柔軟な住宅税制の整備を政府には望みたいものです。

不動産の買換えは、どのライフステージにおいても出てくるものです。思い返しますと平成16年に不動産の売却損の損益通算が一定の場合を除き、原則廃止されました。売却益が出



している現状においては、その役割があまり感じられない制度もあるため、これらの制度の早急な整備を政府には検討してもらいたいものです。

今年もよろしく  
お願いします。

必要で、人の役に立ち、そして人が望む商品やサービスを提供するということかもしれません。

東京シティ税理士事務所は税務サービスをお客様に提供しています。現代社会から税金が無くなることはないでしょうから、人の役に立ち、望まれるサービスを提供することは何かを常に考えることが、私どもの責務だと考えております。税金の質問をするお客様に対し、私どもが疑問を解決でき、お役に立つ情報をお届けできるなら、私たちの存在の意味はあると思います。小さな経済の積み上げが景気の回復に役立つと信じています。

2010年も、ひとつひとつ努力を惜しまないことをお約束します。



代表税理士 山端康幸



# 新政権の税制を知る 民主党政権の税制傾向と対策!

8月末に民主党へと政権交代し、早いもので4ヶ月が過ぎました。民主党は「国民の生活が第二」を指標に子育て支援、官僚依存から政治主導へ、税制に関する「公平、透明、納得」を前提に政治主導の政策決定を目標としております。

民主党の公約通りの税制が実現した前提で国民の生活にどのような影響があるか考えてみると、個人は今までの扶養控除、配偶者控除が廃止されて「子育て手当」が手厚く支給されるため夫婦共働きで子だくさん世帯、所得が少ない世帯は手当が実支給される分恩恵があります。専業主婦や高校生以上のお子様は恩恵がなくなりますが、高校生は学費が援助されます。



税理士 菊地則夫

## ・秘・書・の・紹・介・で・す・



総合管理秘書  
佐々木 美幸



経理総務秘書  
熊澤 淳子



草刈チーム秘書  
長尾 早江子



菊地チーム秘書  
富谷 綾

本年もよろしく  
お願いいたします!

村岡チーム秘書  
高木 真奈美

法人は中小企業の法人税率が一部11%に減税され、また借入金の返済猶予もあるので不況下で悪化した業績立て直しの時間が得られます。反面大企業は租税特別措置法見直しや地球温暖化対策で特に製造業の負担が増加することが懸念されます。

民主党税制の役割は一日も早く少子化や高齢者医療、年金の問題、長引く不況という日本が負っている諸問題を解決することです。そして恩恵を受ける我々はこの政策が決して国民に与えられた既得権益ではなく、やがて経済を活性化させて過去の負債を解消し子供世代が安心して生活できる国を創るために「未來からの借金」であることを見あやまらないことだと思います。

そして、その方向性を監視していかなければなりません。

昨年12月、政府により「平成22年度税制改正大綱」が取りまとめられました。民主党への政権交代後、各省庁から出た税制改正要望は、税制調査会の会合であるにかけられ、特に「租税特別措置法」の抜本的な見直しが行われることとなりました。

今年度適用期限が到来する制度の中には、そのまま廃止されるもの、延長されるとしても内容に変更が加えられるものが多く見受けられます。財源確保の必要性から、基本的に増税傾向の税制改正となりそうです。

今後、税制改正の要綱が閣議決定され、1月下旬に改正法案が国会に提出される予定です。その後、衆議院、参議院の審議を経て、順調に進めば3月末に改正法案が成立、施行されることになります。

平成22年度税制改正大綱の主な内容につきましては別紙「平成22年税制改正の動向」をご覧下さい。

税理士 加藤大輔

